



## 「市民にやさしい街へ」

前沢区／千田 耕平 さん



近年、特に目立つ少子化傾向と子育て環境の悪化。不景気の長いトンネルが続く中で、子育て世代の夫婦は共働きが当然の時代となつて来ています。

特に問題として思うのは、待機児童問題。私は現在幼稚園でPTA会長を務めさせて頂いています。が、全日保育を受けられず働くに働けない皆さんの声を度々耳にします。

先日、横浜市の待機児童0実現のニュースが報道されました。共働きを希望する夫婦の要望が届く

## 私もひやうや

ことは、家庭安定のみならず税収の増加、人口増加のメリットになると思います。児童保育の充実も同じです。

私達の思う良い社会と、市政の間には大きなずれがあるようにも思えます。もっと市民の声に耳を傾ける議会であれと思います。

高齢者問題もこれからどんどん増えて来ると思います。先を見ずえた市独自の政治と街づくりが今こそ必要ではないかと思っています。

次の議会定例会は  
8月30日(金)の開催予定です  
皆様の傍聴をお待ちしております。

## 災害のない奥州市を願って

江刺区／明神キヨ子 さん



岩手・宮城内陸地震から5年。東日本大震災から2年3ヶ月が経過しました。これらの災害を踏まえ奥州市は「奥州市地域防災計画」を策定しています。私は防災会議の一員としてこの防災計画を読ませて頂きました。奥州市でも地震による地盤沈下や、大雨、台風による洪水災害、集中豪雨等による土砂災害が懸念されますが、目を疑ったのは土砂災害での、急傾斜地崩壊危険箇所が市内に507箇所あり、そこで950戸の世帯が生活していること。また土石流危

険渓流が390箇所、571戸もあるということ。そこで暮らしている人々は、そのような危険な場所であることを知っているのでしょうか。また避難場所は把握できているのでしょうか。

災害はいつどこで発生するか予想できません。市は各地域の避難場所等を、できる限り市民に知らせて頂きたいと思っています。

「自助」「共助」が市民の間で機能し、災害のない奥州市であることを願ってやみません。

## 定例会インターネット中継がご家庭でも

インターネットが使用できる環境の方は、ご自宅でもライブ中継・録画中継をご覧になれます。



詳しい内容については、ホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。

奥州市議会

検索

アドレスは

<http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/gikai/>

議会開会中は、どなたでも議会の傍聴することができます。  
6月定例会の傍聴者数 計68人（延べ人数）

議会広報  
編集委員会

委員長	菅原 明
副委員長	小野寺隆夫
委員	菅原 由和
	飯坂 一也
	佐藤 郁夫
	中西 秀俊
	千葉 悟郎
	藤田 慶則

## あ・と・が・き

日出する山、北上山地。この地におけるご来光は、北上山地から昇る日の光であります。その山々の頂を、最近では特別な思いをさせて見つけます。取りも直さず、国際リニアコライダー、いわゆるILC東北誘致への期待がいよいよ高まっているからであります。

太古の昔から、人々は山の恩恵を受けて暮らしてきました。その自然の恵みに感謝し、山や森に対して畏敬の念を込め崇拝してきました。今注目を集めているこの北上山地は、その自然の豊かさに加え、地質の特殊性であります。学者たちも頼りなくなくなるような花崗岩で形成された硬くて安定した地層。この山の地下深くで、地球誕生のメカニズムを解明しようとするものです。山の恵みは最新の科学の発展にも寄与することとなります。

ILC東北誘致に向け、ここしばらくはご来光に手を合わせ祈りたくなる日が続きます。

(編集委員 小野寺隆夫)